

# LEVO

No.69

2017年 春号



一般財団法人  
環境優良車普及機構

# NEWS

お客様訪問：環境優良車  
児玉清掃株式会社

- ・ 各種補助事業の公募と申請手続のご案内
- ・ 低炭素型ディーゼルトラック普及加速化事業の公募について
  - ・ 物流分野におけるCO<sub>2</sub>削減対策促進事業公募について
  - ・ 国土交通省環境対応車導入事業について
- ・ 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金の募集について
  - ・ デジタコ等の導入支援事業
- ・ LEVOの平成29年度の事業の主な計画
- ・ 「先進環境トラック・バス導入加速事業」活用の第1号車出発式
- ・ 小型CNGトラック用エンジンの高効率化技術開発・実証走行試験を進めています！
  - ・ LEVO自動車環境講座のご案内
- ・ なに?なぜ?エコドライブ⑦ タイヤの空気圧を適切に保とう!

# 平成29年度 LEVOの補 各種補助事業の公募

1

## 低炭素型ディーゼルトラック 普及加速化事業

連携  
事業

\*詳しくは3頁をご覧ください

- 低炭素型ディーゼルトラックの導入  
(前年度の「環境対応型ディーゼルトラック補助事業」と補助対象が異なります。)



3

## 国土交通省 環境対応車導入事業

\*詳しくは7頁をご覧ください

- CNGトラックの導入
- 優良ハイブリッドトラックの導入
- 使用過程車のCNG改造車



4

## 二酸化炭素 排出抑制対策事業費 等補助金事業

- 大型CNGトラックの導入

\*詳しくは8頁をご覧ください

# 助事業がスタートしました

## と申請手續のご案内

環境省

国土交通省

LEVOは①と②の事業の補助事業執行団体に採択されました



2

## 物流分野におけるCO<sub>2</sub>削減対策促進事業

- 高品質低炭素型低温輸送システムの構築事業
- 宅配システムの低CO<sub>2</sub>化推進事業
- 効率的な低炭素型輸送ネットワーク構築モデル事業  
(低炭素型輸送機器等の整備促進事業、鉄道貨物輸送へのモーダルシフトモデル構築事業、モーダルシフトの促進等による低炭素型物流システム構築事業、船舶・港湾の連携による低炭素化促進事業など)
- 産業車両の高性能電動化促進事業

5

## デジタコ等の導入支援事業

\*詳しくは9頁をご覧ください

- デジタコ等の導入
- 過労運転防止用機器の導入
- 車両動態管理システムの導入

\*詳しくは5頁をご覧ください



# 低炭素型ディーゼルトラック普及加速化事業の公募について

LEVOは二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（低炭素型ディーゼルトラック普及加速化事業）（平成29年度環境省・国土交通省連携事業）に係る補助事業（執行団体）の募集に応募し、平成29年3月9日に補助事業者として採択されるとともに、同4月3日、環境大臣より交付決定を受けました。

これによりLEVOは補助事業者（執行団体）として、トラック運送事業者（間接補助事業者）から補助金申請を受け付け、補助金を交付する事業を開始いたしました。

## 事業概要

### 1 低炭素型ディーゼルトラック普及加速化事業について

1) 平成29年度の「低炭素型ディーゼルトラック普及加速化事業」は、H28年度まで行っていた「環境対応型ディーゼルトラック補助事業」と、主として以下の要件が異なります




1) 補助対象車型（排出ガス規制識別記号）が異なります

平成29年度の補助対象車型は、「TPG」「TRG」「SPG」「LPG」「QPG」「2PG」「2RG」（下表の赤い点線枠内）の排出ガス規制識別記号の車両（平成29年4月10日時点）

※平成28年度の補助対象のうち、TKG・QKG（大型中型）及びSPG・TPG・TKG（小型）（下表のグレー部）は対象とはなりません

2) 廃車が無くても申請が出来ます（ただし補助額は異なります）

3) 申請は1事業者1台

車型区分	排出ガス基準	平成27年度重量車燃費基準			
		達成～5%未満	+5%～10%未満	+10%～15%未満	+15%～
<b>小型車</b> GVW3.5t超～7.5t 	平成22年 適合	×	SPG ×	—	—
	NOx/PM 10%以上低減	TKG ×	TPG ×	TRG	—
<b>中型車</b> GVW7.5t超～12t 	平成22年 適合	×	SPG	—	—
	NOx/PM 10%以上低減	TKG ×	TPG	TRG	—
<b>大型車</b> GVW 12t超～ 	平成28年 適合	×	2PG	—	—
	平成21年 適合	×	LPG	—	—
	NOx/PM 10%以上低減	QKG ×	QPG	—	—
平成28年 適合	—	—	2PG	2RG	—

×：補助対象外    —：該当なし

### 2 補助対象事業者

- ① 一般貨物自動車運送事業者、特定貨物自動車運送事業者、第二種貨物利用運送事業者（ただし、「資本金3億円以下」または「常用する従業員300人以下」の事業者であること）
- ② ①に貸し渡す自動車リース事業者

### 3 補助対象

下記条件を満足する新規導入車両

- 車両総重量3.5t超の営業用車両
- 「平成27年度重量車燃費基準+5%以上達成(大型・中型)、+10%以上達成(小型)」  
※排出ガス規制識別記号が「TPG」「TRG」「SPG」「LPG」「QPG」「2PG」「2RG」(平成29年4月10日現在)である車両
- 平成29年4月3日(月)から平成30年1月31日(水)までに新車登録された車両
- 所有権が留保されていないこと(所有権留保解除(移転登録)後の申請可)

#### ◆車両区分

車両がどの区分に該当するのかは、原則、車両型式で判断しますが、併せて下記のとおり車検証上の車両総重量(GVW)に基づいて区分を確認します

- 大型車:自動車検査証に記載された車両総重量が12トン超のもの
- 中型車:自動車検査証に記載された車両総重量が7.5トン超12トン以下のもの
- 小型車:自動車検査証に記載された車両総重量が3.5トン超7.5トン以下のもの

#### ◆対象となる廃車車両の基準(廃車を伴う場合)

- 最新の燃費基準から概ね10%以上燃費の劣る事業用トラックであって、平成29年4月3日(月)から平成30年1月31日(水)までに廃車するもの
- 導入する補助対象車両と同じ車両区分以上であること
- 使用者名が、導入する補助対象車両の所有者名及び使用者名(リースの場合は使用者名)と同一であるもの
- 廃車するまでの過去1年間、継続して自社で事業用トラックとして使用していたもの
- 廃車日の6ヵ月前の期日における自動車検査証が有効であること。かつその有効期限内は、一定の走行がなされているものであること

### 4 補助金

- 標準的燃費水準車両価格と導入車両価格との差額の1/3。ただし廃車を併せて行う場合は差額の1/2
- 1事業者当たり(リースの場合は貸渡す事業者当たり)1台の申請  
※補助金額等の詳細が確認できましたら、LEVOのホームページでお知らせします

### 5 予算総額

・約28億円

### 6 申請期間

- 平成29年6月12日(月)から平成30年1月31日(水)まで  
(LEVOのホームページで受付状況を公表予定)

### 7 事業報告書の提出

- 事業年度及び翌年度1年間について、3ヵ月毎に燃費データを提出
- 事業年度及び翌年度の年度末には、事業報告書に申請時に提出した「エコドライブ等燃費改善取組体制構築・運用状況報告書」に進捗を追記したものを添えて提出

### 問い合わせ先

一般財団法人 環境優良車普及機構 低炭素型ディーゼル車普及事業 執行グループ

TEL:03(5341)4577 FAX:03(5341)4578

メールアドレス:hojokin@levo.or.jp

ホームページ:[http://www.levo.or.jp/fukyu/hojokin/h29\\_index.html](http://www.levo.or.jp/fukyu/hojokin/h29_index.html)

# 物流分野におけるCO<sub>2</sub>削減対策促進事業 公募について



LEVOは、二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（物流分野におけるCO<sub>2</sub>削減対策促進事業）（平成29年度環境省・国土交通省連携事業）に係る補助事業者（執行団体）の公募に応募し、平成28年3月9日、補助事業者として採択を受けるとともに、4月3日、環境大臣より交付決定を受けました。

これにより、LEVOは物流分野の低炭素化を促進するため、エネルギー起源二酸化炭素の排出を抑制するための設備や技術等を導入する事業に対する補助金を交付する事業を実施しています。

**1 予算総額** 37億円

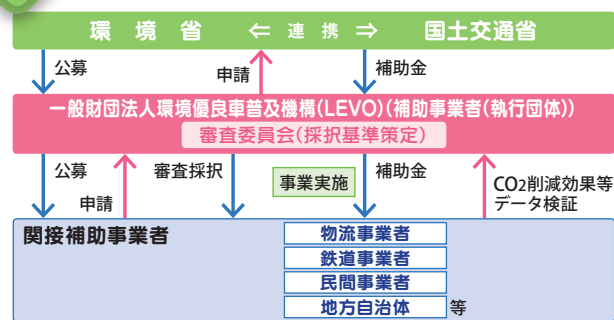
**2 申請受付期間** 平成29年4月14日（金）から平成29年5月17日（水）まで

### 3 補助対象事業の選定

応募者より提出された実施計画書等をもとに厳正に審査を行い、予算の範囲内で補助事業を選定し、補助事業として採択します。

### 4 事業概要

### 5 事業スキーム



#### (1) 高品質低炭素型低温輸送システムの構築促進事業(新規)

補助割合：  
通常の保冷コンテナとの差額の2/3  
(上限500万円/個)

コールドチェーンの構築に必要な高品質低炭素型の鮮度保持コンテナの導入

鉄道用鮮度保持コンテナ



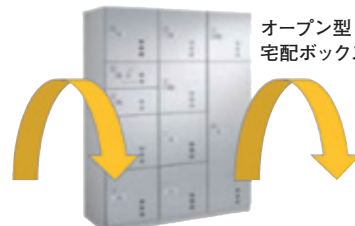
海上用鮮度保持コンテナ



#### (2) 宅配システムの低CO<sub>2</sub>化推進事業(新規)(要件により上限額あり)

補助割合：  
1/2

オープン型宅配ボックスの普及促進  
(補助対象：オープン型宅配ボックスの設置等)



オープン型宅配ボックス



#### (3) 効率的な低炭素型輸送ネットワーク構築モデル事業(一部新規)

鉄道、内航海運、各輸送機関において、輸送能力・燃費等単体性能の向上等を促進することにより輸送過程における低炭素化を目指す。

#### (ア) 低炭素型輸送機器等の整備促進事業(新規)

補助割合：  
1/2又は1/4

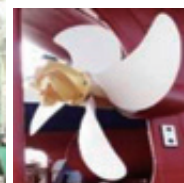
- ① 鉄道における低炭素機器導入
- ② 船舶における低炭素機器導入



新型コンテナ貨車



低燃費ディーゼル主機



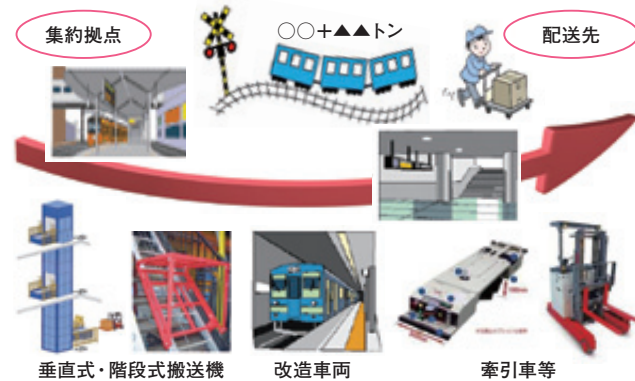
CFRPプロペラ

※CFRP：炭素繊維強化プラスチック

## (イ) 鉄道貨物輸送への モーダルシフトモデル構築事業(継続)

旅客鉄道を活用した貨物輸送の促進  
垂直式・階段式搬送機、車両改造、  
牽引車等の導入経費を補助

補助割合  
: 1/3



## (エ) 船舶・港湾の連携による 低炭素化促進事業(新規)

補助割合 : 1/2

船舶及び港湾における係船・荷役に係る作業効率化・  
低炭素化に向け、設備・機械の導入に関する連携した  
支援を同時に行うことで、海上陸上の物流システムが  
接続する拠点における総合的な低炭素化を実現する。



高性能係船装置

ローディングアーム

軽量バケット

電力供給設備

船舶側陸電受電設備

ディープウェルポンプ

## (オ) 災害等非常時にも効果的な 港湾地域低炭素化推進事業

(H28年度からの継続事業のみ)

補助割合  
: 1/3



電動型トランスファークレーン

ハイブリッド型  
ストラドルキャリア

高効率な荷役  
機械の導入に  
より、荷役作  
業に伴う低炭素化を図る。



## (カ) 物流拠点の低炭素化促進事業(継続)

物流拠点の効率化促進

補助割合 : 1/2又は1/3

(上限5,000万円)

設備の省エネ化による電力消費量削減と物流業務の  
効率化による1貨物あたりの業務に係る電力消費量等  
削減でCO2排出量削減を図る。

- ・太陽光発電システム
- ・変圧器
- ・防熱設備
- ・垂直型連続運搬装置
- ・電動式密集棚装置
- ・自動搬送・仕分装置
- ・自動化保管装置
- ・照明器具
- ・蓄電装置

## (4) 産業車両の高性能電動化促進事業(継続)

急速充電、高回生等により従  
来型電動フォークリフトの課題  
を解決する新型の高性能電動フ  
ォークリフトの導入を促進

補助割合 : エンジン車  
との差額の1/3

(上限100万円/台)



## 6 問い合わせ先

一般財団法人 環境優良車普及機構  
物流CO2削減促進事業執行グループ

TEL : 03(5341)4728

FAX : 03(5341)4729

メールアドレス : butsuryu@levo.or.jp

ホームページ : <http://www.levo.or.jp>

平成  
29  
年度

# 国土交通省 環境対応車導入事業について

平成29年度の国土交通省低公害車普及促進対策費補助金の「交付予定枠」の申し込みは、平成29年9月1日から平成29年9月29日までとなります。今年度環境対応トラックの導入を計画されている事業者の皆様は、まず始めに交付予定枠の申し込みを行い、内定通知を受けた後に補助金申請をすること

となりますのでご注意ください。

なお、国土交通省「低公害車普及促進対策費補助金」及びトラック協会「環境対応車導入促進助成金」の金額の一覧表を掲載しますので、ご覧ください。また、申請にあたってLEVOのホームページ等で、ご確認をお願いいたします。

## 平成29年度 国土交通省「低公害車普及促進対策費補助金」及び トラック協会「環境対応車導入促進助成金」一覧表

### (1) 新車導入のみの場合

補助金対象車両	補助金対象車両区分	国土交通省		全ト協	地ト協	
		車両価格差	補助金額	助成金額	主な助成金額	
CNGトラック (新車)	最大積載量	4トン未満	800千円	266千円	134千円	133千円
		4トン以上※	3000千円	1000千円	500千円	500千円
優良ハイブリッドトラック (新車)	最大積載量	4トン未満※	770千円	256千円	97千円	96千円
		4トン以上	2680千円	893千円	335千円	335千円

平成29年度は経年車の廃車を伴う場合でも新車導入のみの場合と補助金額は同じです

### (2) 使用過程車の改造車の場合

補助金対象車両	補助金対象車両区分	国土交通省		全ト協	地ト協	
		改造費	補助金額	助成金額	主な助成金額	
使用過程車のCNG改造車	最大積載量	4トン未満	800千円	266千円	100千円	100千円
		4トン以上	3000千円	400千円	100千円	100千円

※ただし、以下の車両を除く……■(CNGトラック) 最大積載量5トンかつ車両総重量8トン以上の改造車両  
■(ハイブリッドトラック) 最大積載量2トンかつ車両総重量4トン以下の車両  
○全ト協のバイフューエル車の助成金額は定額50千円です。  
○地ト協の助成金額は参考額です。詳細はそれぞれの都道府県トラック協会にお問い合わせ下さい。

## 申請受付期間

- ①交付予定枠申し込み **対象車両**：平成29年度に補助金申請を予定している全ての車両  
**受付期間**：平成29年9月1日(金)から平成29年9月29日(金)まで

## ②補助金交付申請

		対象車両	受付期間
実績申請方式	実績申請 ※交付予定枠の内定通知を受けたもの	平成29年4月1日～平成29年10月31日までに車両登録したもの	内定通知受領後～平成29年11月28日
		平成29年11月1日～平成29年12月31日までに車両登録したもの	内定通知受領後～車両登録日から30日
通常申請方式	通常申請 ※交付予定枠の内定通知を受けたもの	平成30年1月1日～平成30年3月31日の間に車両登録する予定のもの(使用過程車のCNG自動車への改造の場合は車検証の交付)	平成29年11月1日～平成29年11月28日
		実績報告 ※通常申請をし、交付決定通知を受けたもの	平成30年1月1日～平成30年3月31日の間に車両登録したもの(使用過程車のCNG自動車への改造の場合は車検証の交付)

(注)事業の完了日(経年車の廃車なしの場合：車両登録日/経年車の廃車ありの場合：車両登録日又は廃車日のいずれか遅い日)



# 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金の募集について

## 先進環境対応トラック・バス導入加速事業



LEVOは、本補助制度についてLEVOリースをご用意しています。LEVOリースを利用する運送事業者の皆様については補助、助成の申請手続きに加え、補助金交付後のフォローアップ(CO<sub>2</sub>削減効果の測定)についても全面的に支援いたします。

### 《事業概要》

#### 1. 補助対象車両

大型天然ガストラック(車両総重量12t超)(営業用)

#### 2. 補助金

標準的なディーゼル車との価格の差額

この他、全日本トラック協会と都道府県トラック協会による助成が予定されています。詳細についてはLEVOホームページに掲載する予定です。

#### 3. 執行団体

公益財団法人日本自動車輸送技術協会(JATA)

#### 4. 事業報告書の提出(平成28年度の要綱より)

補助事業が完了した日(新車新規登録日)からその年度の3月末までの期間及びその後の1年間について、年度毎に当該年度の終了後30日以内に当該補助事業によるCO<sub>2</sub>削減効果について事業報告書を提出。

#### 5. 対象車両(平成28年度の要綱より)

区分	先進環境対応車の種類	車名・通称名※	型式※	基準額(円)※	燃料の種類
トラック	CNG自動車	未定	未定	未定	CNG
		未定	未定	未定	CNG

※車名・通称名、型式及び基準額についてはLEVOホームページに掲載する予定です。



### 《LEVOリース申請受付期間》

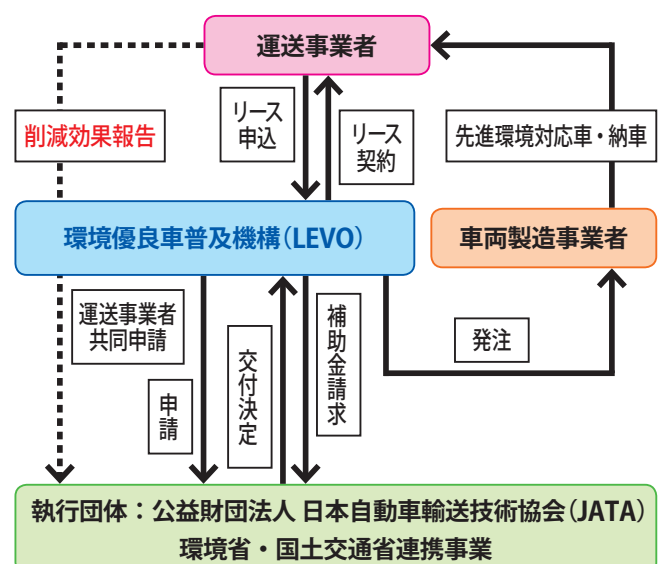
受付期間は未定で、車両購入前に申請する場合と車両購入後に申請する場合(車両所有権は環境優良車普及機構であること)があります。詳細についてはLEVOホームページに掲載する予定です。

詳細については、LEVOホームページにてご覧ください。

### 《その他》

- LEVOでは、本事業に参加しようとしている運送事業者を支援するためLEVOリースを活用し共同申請を行う事業者を募集します。
- トラック協会会員の運送事業者の方々については、別途、同協会からの助成金の交付を申請できることになる予定です。申請方法は中小型CNGトラックと同様、低公害車導入促進助成金交付申請(トラック協会助成金いわゆる5枚綴り)を都道府県トラック協会に提出していただくことになる予定です。
- 申請額が予算額を超過した時点で申請受付が終了します。

### 《事業のスキーム：LEVOリースを利用の場合》



### 先進環境対応トラック・バス導入加速事業 のお問い合わせ先

一般財団法人 環境優良車普及機構  
事業部：安江、藤代

Tel 03-3359-8536 / Fax 03-3353-5435

## 平成29年度 デジタコ等の導入支援事業

# LEVOは平成29年度も 下記事業について昨年度に引き続き 補助金を活用した リース事業の募集を行う予定です!

### (1) 国土交通省事業

- 運行管理の高度化に対する支援
- 過労運転防止のための機器導入に対する支援

### (2) 経済産業省事業

「トラック・船舶等の運輸部門における省エネルギー対策事業費補助金(トラック輸送の省エネ化推進事業及びハイブリッド車等の点検整備の高度化による省エネ推進事業)」に係る補助事業

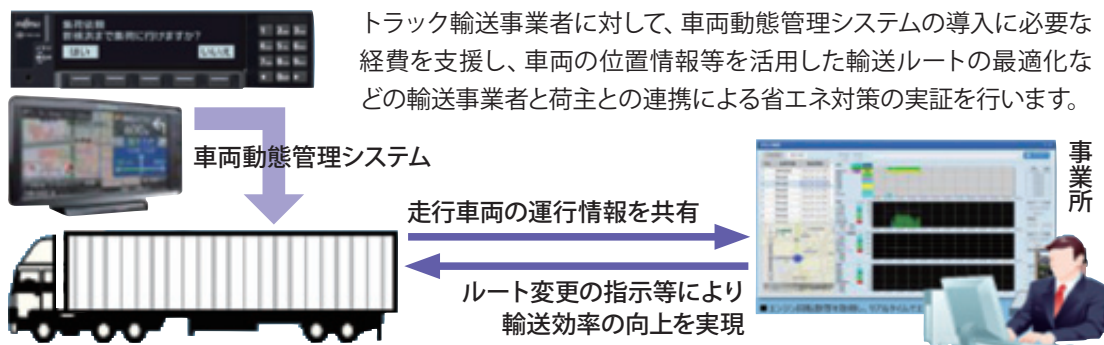
(執行団体：パシフィックコンサルタンツ株式会社)

#### ●トラック輸送における省エネ化推進事業

荷主との連携によるトラック事業者の車両動態管理システムの導入に要する経費(設備費)の一部を補助し、当該システムを活用したトラック事業者と荷主との共同による輸送の効率化を実証する事業

#### 事業イメージ

##### 荷主・輸送事業者連携による省エネ化推進事業



これら事業内容の詳細が確認できましたら、LEVOホームページ等により情報を発信いたします。

# LEVOの平成29年度の事業の



# 主な計画

## 天然ガス自動車等の 環境優良車の普及促進

- 平成27年末に市場投入された大型CNG車メーカー車の本格的な普及に最大限努力する。このため環境省の「先進トラック・バス導入促進事業」補助制度の周知等を図る。
- 環境省の助成を得て「大型LNGトラック及び最適燃料充填インフラの開発・実証事業」（平成28～30年度）に、関係者との連携の架け橋として精力的に取り組む。
- 国土交通省の「地域交通のグリーン化に向けた次世代環境対応車普及促進事業」の補助等を活用して、代替期を迎える中小型CNG車のCNG車への代替促進を図る。
- 燃費改善技術（ダウンサイジングミラーサイクル）を搭載した「中小型CNG車のエンジンの開発、実証走行事業」に参画し、同車の性能向上を図る。
- 天然ガス自動車に係る関係者間の緊密な連携等のため、天然ガストラック普及セミナーを新たに企画・主催するとともに、引き続き「天然ガストラック普及推進協議会」を運営する。
- 電気自動車や燃料電池車等商用車分野における電動化の動きについて、情報収集や関係者間での検討会への参画等に積極的に取り組んでいく。

## 環境・省エネ機器等を活用した 輸送の省エネ化・効率化

- 経済産業省・国土交通省連携の「トラック輸送の省エネ化補助事業」に参画・活用して、車両動態管理システムの導入支援等運行管理の高度化、効率化を図る。
- ITシステムを駆使した先進的な環境・省エネ機器への自動車運送事業者の親和性を高める取り組みにつき検討する。
- エコドライブ総合診断事業等、引き続き自動車運送事業者のエコドライブへの取り組みを支援する。

## 交通安全対策の推進

- 国土交通省の助成制度を活用して、デジタコ、ドライブレコーダ、居眠り運転警報システム等の自動車の交通安全機器の普及促進を図る。
- 自動運転技術その他の最新の交通安全技術につき、精力的に情報収集・提供を行う。
- 健康起因性の自動車事故防止対策について、SASスクリーニング検査事業を行う運輸・交通SAS対策支援センターの事業を積極的に支援する。

## 調査研究事業の推進等

- 政府指定機関として、国際エネルギー機関（IEA）の国際共同研究に引き続き参画する。29年度は執行委員会の日本開催が予定されることから、その遂行に遺漏なきを期す。
- 各種補助事業の効果分析等のためのデータ収集・分析に遺漏なきを期す。
- 環境優良車の開発・普及に係る海外事情の把握に努めるとともに、特に、電動化技術、自動運転技術等最新技術の開発・普及状況につき情報収集する。

## 公益リース事業の充実、 適正、効率的な事業運営

- 公益リース事業の適正な運営とともに、事業運営の全般にわたって、より一層の効率化・合理化に努める。また、債権管理システムの更新に着手する。

お客様訪問  
環境優良車  
CNG車導入



お話を  
くださった方

埼玉県本庄市 児玉清掃株式会社

貴重な木製の事業許可証  
は児玉清掃のルーツ

日本初のCNG浄化槽水リサイクル車を運行  
CNG車をフル活用し環境に貢献

行政への協力は親の遺言  
創業から地域に貢献してきた歴史

埼玉県本庄市に社屋を構える児玉清掃株式会社は、地域社会への貢献、共生という強い信念の下、保有車両のほとんどがCNG車です。徹底した環境負荷の低減を目指した、し尿汲取、一般廃棄物収集運搬、浄化槽の維持管理、配水管の高圧洗浄、航空事業を行っています。

創業者の田島三郎氏（顧問のお父様）は、旧・児玉町（現・本庄市）の町議会議員として在職中に、し尿処理に困り果てた町長から、なんとかか力になってもらえないかと相談され創業に至ったそうです。戦後の動乱期で、廃棄物の処理及び清掃に関する法律も確立していない時代のことです。児玉郡市広域市町村圏組合の処理場ができる前までは、孤軍奮闘で廃棄物の処理を行っていたと言います。

父親の志を受け継ぎ、町議会議員、県議会議員となった田島敏包顧問は次のように語ります。「行政には常に協力してきましたね。これは親の遺言みたいなものです。しかし行政に言われた通りにやっていると後手後手になるので、逆に相談され、助言できるくらいの能力、情報を持っていないといけないんです」。この考え方が、同社のCNG車導入につながっています。



上／鮮やかなブルーとイエローをシンボルカラーにした車両がずらりと並ぶ

顧問 田島敏包氏  
代表取締役 田島瑣智子氏  
専務取締役 田島啓巨氏

創業以来、地域生活に密着し、貢献し続ける児玉清掃株式会社。保有車両のほとんどをCNG車にし、地球環境に配慮した事業を展開中。安全な運行のための独自装備の導入や日本初となるCNG車の浄化槽水リサイクル車の運行など、革新的な取り組みが光る企業です。



会社DATA

- 創業：昭和27年12月
- 資本金：2,000万円
- 従業員数：29名
- 事業内容：一般廃棄物収集運搬業、浄化槽保守点検、浄化槽清掃、配水管高圧洗浄、航空事業など
- 拠点：埼玉県本庄市
- 保有車両：25台（うちCNG車19台）

下／平成24年に移転し、新築した社屋前にて。左から田島社長、田島顧問、田島専務とスタッフのみなさん



## “これは使える!” 第一印象で即導入に踏み切る

日本航空高校出身でセスナを操縦していたという異色の経歴を持つ田島専務の発案により、同社がCNG車を導入したのは平成15年です。導入のきっかけは、名古屋の旭運輸さんとの出会いだと言います。

「弊社と同業者である旭運輸さんが導入した天然ガスの塵芥車を見せていただき、「これは使える!」と思いました」。当時の同社は4トン車で事業を展開していたため、田島専務はドライバーに大型免許を取得させ、5.5トンのCNGの塵芥車からスタート。同時に、全車にデジタコを導入しました。塵芥車にはタブレットを搭載して、車の現在地や作業進捗状況を把握できるGPS収集ナビシステムにより、正確かつ効率良く作業を展開しています。

19台のCNG車をフル活用している田島社長に、あえてCNG車のデメリットをお聞きしてみました。「航続距離と天然ガスの充填所の少なさですね。もっと近くに充填所があればと思います」と多くのCNG車導入企業と同様のデメリットを挙げますが、同社では圧倒的にメリットがデメリットを上回っているのだそうです。

## 最新鋭の管理システムと 環境保全への信念

日本航空高校や自動車メーカーで整備を学んできた田島専務は、エンジンに関する造詣が深く、メーカーとの協議により、児玉清掃バージョンというものを創り上げているそうです。浄化槽清掃で使用する水を大幅に削減する「浄化槽水リサイクル車」にCNG車を採用したのは、日本では同社が初めてです。CNG車のメリットに関して、田島顧問は次のように語ってくれました。

「まず、塵芥車の後ろで作業をする際、ディーゼル車の場合、マフラーからススが出て、ドライバーの健康にも影響していましたが、CNG車導入後には、風邪をひくドライバーが驚くほど減りました。また、CNG車は、長年使っても、振動があるディーゼル車と違い、シャーシとエンジンには問題が起こりません。15年使い続けても、架装を交換するだけで十分に走ってくれますね」。

CNG車にはメリットとして挙げられる補助金制度がありますが、経費面のメリットはそれだけではないのだそうです。「ディーゼル車に必要なア

[聞き手] 一般財団法人 環境優良車普及機構 事業部調査役 石橋 亨



平成17年から各種団体と協力し、地域の小中学校を中心に環境授業を行っている。地球温暖化と環境保護についての講義や廃食用油けん作り体験などが主なプログラム

GPS収集ナビシステムにより、車の現在地、作業進捗状況を管理し、作業の正確化と効率化を図る

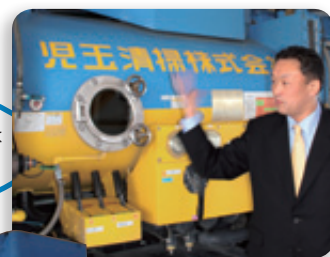


ドブルー（尿素水溶液）の価格ですが、我々のように委託してもらっている事業者は、アドブルーに関しては自己負担になります。ディーゼル車は弊社のように1~2速の使用が多いと、アドブルーの消費量も激しくなります。天然ガスの場合にはトラブルが起こったときに、メーカー保証がすべて使えますので、将来的にも天然ガスでないと厳しいという試算が出ています」(田島専務)。

また、ドライバーからも好評で「坂道を登る際、ディーゼル車では2速ですが、弊社のCNG車はターボチャージャーが搭載されていますので3速で登ります。じつは今、代車でディーゼル車が来ているのですが、ドライバーたちはパワーもないし、坂道を登らないからと言って嫌がりますね（笑）。バキュームに関して弊社2トンのCNG車は、4トンディーゼル車よりも素早く吸引できます」(田島専務) とのことです。

「この時代だからやってみろ。失敗したらまた戻ればいいんだから」。14年前、田島顧問はCNG車の導入を決断した田島専務にこう語ったそうです。現在、ほとんどの車両をCNG車に移行させた同社は、地球環境、そして地域に貢献する企業として事業を拡大。社運を賭けた大英断が今、大きな成果を生み出しています。

日本初のCNG車の浄化槽水リサイクル車。環境に優しく、水道代も大幅に削減可能。同社の車両にはサイドミラーモニターや自動消火用ガスの搭載など、業界では日本初の独自装備を多数導入



# 都市間輸送に! 大型CNGトラック始動!

大阪門真市 株式会社エコトラック様

## 「先進環境 トラック・バス導入加速事業」 活用の第1号車出発式

平成28年度に環境省が国土交通省・経済産業省と連携して開始した「先進環境対応トラック・バス導入加速事業」(執行団体:公益財団法人 日本自動車輸送技術協会(JATA))の大型CNGトラック第1号車が大阪門真市の株式会社エコトラック様に導入され、2月27日に同社本社にて出発式が挙行されました。

この事業は、天然ガストラックとの出会いに運命を感じ、その普及に使命感を持って実践してこられたエコトラックの池田社長が燃料をたくさん使用する大型車での長距離輸送こそCO<sub>2</sub>削減などに大きな効果があると導入されました。

今回採用された車両はいすゞ自動車が平成27年12月



にメーカー車として発売し、28年に型式追加された大型CNGトラックの低床4軸車で、車両はLEVOの公益リースを使用し導入されました。

関西-関東間を高速道路を使用して運行し、関西から関東までは大手電機メーカーの電化製品を、帰りには玩具を運ぶ往復輸送が可能なおと、業界の枠を超えた共同輸送で輸送効率向上と環境負荷軽減に効果が期待できるとこちらでも注目されています。





# 小型CNGトラック用エンジンの 高効率化技術開発・実証 走行試験を進めています!



(一社)日本ガス協会、(株)HKSとLEVOでは、燃料の多様化(エネルギーセキュリティー)への対応、優れた排出ガス特性、低騒音・低振動、低CO<sub>2</sub>燃料の特長を持つCNGトラックのさらなる性能向上のため、「高効率小型CNGトラック用エンジンの開発および実証走行試験」を開始しました。

## <エンジン開発>

CNGエンジンの高効率化を目的に平成28年度は、排気量3.0ℓの小型ディーゼルエンジンをベースに燃料噴射装置などを天然ガス仕様へ変更する開発を行いました。これは、現行仕様の排気量4.6ℓ小型CNGトラックと比較すると、エンジンのダウンサイジングと高出力化および高トルク化となり、3.0ℓクラスのディーゼル車と同等の性能を実現させています。



## <実証走行試験>

開発したエンジンの特性を明らかにするため、同エンジンを車両へ搭載し、貨物運送事業者のご協力のもと、実証走行試験を開始いたしました。実証走行にご協力いただく事業者は、佐川急便(株)様、新潟運輸(株)様で、走行(営業運転)は、関東エリアにおいて集配輸送の業務に使用いただき評価を進めています。

## <今後の計画>

平成29年度は、約1年間の実証走行試験を進めるのと同時に、平成28年度に製作したエンジンよりもさらに高いレベルのCO<sub>2</sub>排出削減を実現する高効率小型CNGトラック用エンジンの開発を行い、要素技術の評価を進める計画です。LEVOは、運送事業者における実証走行試験の円滑な進行と運行データの解析サポートを進めて参ります。

## LEVO自動車環境講座のご案内



今日、自動車交通の増加に起因する大気汚染、二酸化炭素などの温室効果ガス増加に対応するため、環境優良車やエコドライブの普及が推進されています。

LEVOでは、環境優良車やエコドライブのさらなる普及のためには、運送事業者等の実際に自動車を使われる方やその他多くの方々に自動車に関わる環境問題に興味を持っていただくことが必要と考え、自動車環境講座を開講しています。

講座内容：自動車の環境・エネルギー動向  
低公害車とは？  
エコドライブとは？  
LEVOの普及活動 など



講座受付：随時受け付けを行っております

対象者：自動車の環境問題にご興味のある方  
実際に営業等で自動車を使用されている方

費用：受講費用実費(交通費、資料代など)  
希望者には、講座修了証(有償)を発行いたします

※詳しくはLEVOのホームページを参照ください



中学生を対象とした講座(訪問学習)



一般の方への講座  
(埼玉県エコドライブ講習会)

# LEVO 人と環境に優しい車社会へ

LEVOは環境優良車(CNG車等)リース事業、環境EMS機器リース事業、物流施設省エネ設備リース事業、輸送関連機器リース事業を通じ、運送事業者様の省エネ・環境・安全の取り組みを後押しします。お客様からのお問い合わせ、ご要望にすばやく対応するため、各部署の電話番号をご案内させていただきます。



## 事業部

### 業務班：環境優良車(低公害車)関連

- 車両に関するリースのお見積り、ご契約、お問い合わせ
- 車両に関する補助金申請等

### 審査班：省エネ・環境・安全機器関連

- EMS等環境機器関連
- ドラレコ、スリープバスター等安全機器関連
- その他機器等一般リース

TEL : 03-3359-8536 FAX : 03-3353-5430

TEL : 03-3359-8465 FAX : 03-3353-5435

## 総務・リース管理部 リース事業全般

- 社名・住所・ご連絡先の変更手続き
- 再リース、買取、返却等リースアップ時の手続
- リース料等お支払い関係

TEL : 03-3359-8461(代表) FAX : 03-3353-5439

## 企画調査部 貨物自動車用ドライブレコーダの選定、調査研究関連

- ドライブレコーダ選定事業、エコドライブ総合診断事業
- 自動車環境講座の申込み他

TEL : 03-3359-9008 FAX : 03-3353-5431

## 低炭素型ディーゼル車普及事業執行グループ 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金 低炭素型ディーゼルトラック普及加速化事業

TEL : 03-5341-4577 FAX : 03-5341-4578 メールアドレス : [hojokin@levo.or.jp](mailto:hojokin@levo.or.jp)

## 物流CO<sub>2</sub>削減促進事業執行グループ 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金 物流分野におけるCO<sub>2</sub>削減対策促進事業

TEL : 03-5341-4728 FAX : 03-5341-4729 メールアドレス : [butsuryu@levo.or.jp](mailto:butsuryu@levo.or.jp)

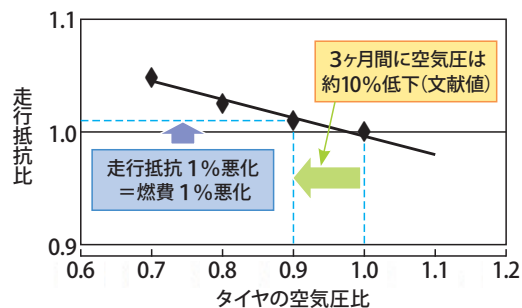
## なに？はせ？エコドライブ!

エコドライブのいろいろ

### ⑦ タイヤの空気圧を適切に保とう!

みなさん、砂浜で走る時に足を取られて前に進みづらい思いをしたことはありませんか？これは、地面を蹴る足の力が、砂が動くことによって分散・吸収され、エネルギーロスが発生しているためです。車も同様で、タイヤの空気圧が適切に保たれず、低い圧力の場合には、タイヤの変形が砂浜を走るときのようにエネルギーロスとなり、燃費が悪化してしまいます。LEVOの調査では、積載量2トンクラスの小型トラックで空気圧を10%減らすと、約1%燃費が悪化することが分かりました。タイヤの空気圧は適切に保ちましょう!

タイヤの空気圧と燃費の関係



※東京近郊の郊外路(70km)走行時の事例(平均車速21.4km/h)



## LEVOニュースインタビュー募集!

CNGトラックなどの環境優良車やデジタコなどのEMS機器のほかドライブレコーダ等、お使いになられた効果や感想などの記事を、LEVOニュースへ掲載させて頂ける事業者様を募集しております。TEL : 03-3359-9008 "LEVOニュース記事募集係"まで。